

みらい川崎市議会議員団だより

しまだ和明 市議会 ニュース

令和7年春号

発行

みらい川崎市議会議員団
〒210-8577
川崎市川崎区宮本町1番地
電話：044-200-3355
FAX：044-245-4135

令和7年市議会第1回定例会は、2月13日から開催され、議案86件（条例43件、事件23件、予算19件、補正予算5件）が提案されました。2月27日には、みらい川崎市議会議員団の堀添健議員（高津区選出）が会派を代表して質問しました。私は、3月6日の予算審査特別委員会で質問しました。そして、3月19日に全ての議案が可決の上で閉会しました。代表質問と嶋田和明議員の一般質問の概要などを報告します。



嶋田和明

プロフィール

SHIMADA KAZUAKI

- 1968年9月川崎市で生まれる。
- 1987年3月法政大学第二高等学校卒業
- 1991年3月法政大学経営学部経営学科卒業
- 1991年4月川崎市中学校社会科教諭
- 2000年4月川崎市体操協会事務局長・理事長
- 2018年4月川崎教育文化研究所長

- 2021年4月（公財）川崎市スポーツ協会理事
- 2022年4月多摩教育文化研究所所長
- 2023年4月市議会議員選挙（多摩区）初当選
- 2023年4月総務委員、大都市税財政制度調整特別委員
- 2024年4月まちづくり委員（副委員長）、市都市計画審議会委員
- 2025年4月健康福祉委員



令和7年度

川崎市予算について

一般会計当初予算の規模 8927億円(対前年度比+215億円)

生命(いのち)を守る安全・安心予算(令和7年度重点施策)

- ①防災・減災、暑熱、防犯などの安全対策
 - 災害時のトイレ対策
 - 市立学校の体育館等の空調設備の整備
 - 効率的・効果的な防災情報の発信(防災ラジオの導入)
 - 災害時要援護者の個別避難計画の作成支援
 - 防犯カメラの設置推進
 - AEDのコンビニエンスストアへの設置推進
- ②安心して子どもを産み育てられる環境づくり
 - 妊産婦健康診査の支援、産後ケア事業における安全配慮の充実
 - かわさき子育てアプリのリニューアル、乳幼児健診のDX化、一時保育システムの導入
 - 医療的ケア児・者の及びその家族に対する支援

2月
27日

みらい川崎市議会議員団の
代表質問

Q

教員不足への対応について

1月1日時点における本市教員の未充足は、202.5人であり深刻な状況となっている。令和7年度4月当初に全学級に担任を確保できる見込みがあるのか。
また、非常勤講師の勤務条件の改善について、本市の教員約6500人のうち非常勤講師は1200人余りとなっている。年間最大任用週数を35週から52週に引き上げるとのことだが、見込まれる効果について伺う。
あわせて、我が会派が提案した教員採用者への奨学金返還支援が、令和8年度採用者から実施されることとなった。対象者40名に10年間で最大200万円を支援することだが、設定の根拠を伺う。

2月
23日

市議会座談会

「令和7年度 川崎市予算案
～予算の審議を前に」

2月23日(日)午後8時より8時55分まで
tvk(テレビ神奈川)にて放映されました。

令和7年度予算案について各会派の代表者が各テーマに沿って見解などを語りました。

私は、みらい川崎市議団の会派を代表して、出演の機会を頂きました。

QRコードまたは、川崎市ホームページ「テレビ放映情報」でご覧頂くことができます。

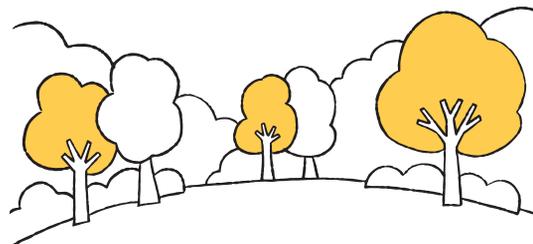


A

未充足の縮減に向けて、秋期・冬期選考など新たな取組を実施、人材確保に努めている。学級担任が不在とならないよう、個々の学校の状況に応じてあらゆる対策を講じていく。

非常勤講師のこれまでの任用週数では、長期休業中に勤務しない不安定な雇用となっていることや研修を受ける機会が不足する等の課題があった。この改善により、人材確保や授業力の向上につなげていく。

奨学金返還支援事業の対象者数等は、優れた人材の確保の観点や、これまでの本市の教員採用試験の合格者数、他都市の先行事例等をふまえて設定した。



テレビ神奈川
YouTubeチャンネル
川崎市議会座談会



代表質問のつづき

Q

学校施設における 体育館空調設備整備の推進について

熱中症対策や災害の発生状況等をふまえ、体育館等への早期の空調設備の整備に向けた取組として約2億9千万円を計上している。整備にあたっては、国の空調設備臨時特例交付金を活用するとのことだが、令和7年度の予算額及び今後の見込みについて伺う。

また、体育館の整備を主体としながら格技室の空調整備も検討するとのことだが、どのように整備を進めていくのか伺う。

あわせて、劣悪な労働環境が放置されている給食調理室の空調整備について伺う。

A

整備着手する15棟の体育館への空調設備の整備の経費として、設計費及び工事費で約2億6600万円、155棟の効率的効果的な整備に向けた整備方針の策定に必要な経費として、委託費2500万円を計上しており、今後の見込みについては整備方針を策定する中で示していく。(多摩区：枳形中学校・令和8年工事完了予定、菅中学校・令和9年工事完了予定)

格技室等の空調設備の整備については、設置状況が学校により異なることから、整備方針での検討と長期保全計画との整合を図っていく。

給食室の空調設備の整備は、工事期間が夏休み期間を大幅に超過し、給食を止める必要があるため、給食室の増改築や内部改修を契機に進めていく。

3月
6日

予算審査特別委員会の 質問項目



川崎市議会
インターネット議会中継
嶋田和明議会質問動画

2

地域公共交通の再構築に 向けた取組について

新規5200万円

バスネットワークの維持に向けて、多様なモビリティが利用でき、地域の賑わいの創出や移動の目的地ともなる新たな拠点「モビリティ・ハブ」の形成を推進します。

▶賑わい創出と生活のしやすさの向上をめざして、利用者目線にたった取組を求めます。

3

防犯カメラの 設置推進について

町内会・自治会等 4320万円

商店街 6436万円余

市内で発生する犯罪を未然に防ぐ地域づくりとして、町内会・自治会等や商店街への防犯カメラの設置補助金を拡充します。

▶「市防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」の正しい理解と周知、手続きの迅速化や維持管理費等の支援を求めます。

4

「かわさきTEKTEK」 (健康ポイント事業)の促進について

2366万円余

令和5年10月に開始された、ウォーキングアプリ「かわさきTEKTEK」の登録者数も6万人を超える勢いで増加傾向です。令和7年度は寄附先として、小学校・特別支援学校に中学校を加えます。

▶中学校追加の効果を検証するとともに、ポイント対象の拡大等で高齢者層の登録数を増加させる取組を求めます。



かわさきTEKTEK
Webサイト



5

部活動指導員の拡充について

1億4000万円余

部活動における教員の負担軽減と生徒の活動機会を保障する取組として、部活動指導員を拡充し令和7年度よりすべての中学校で複数配置を可能とします。

▶部活動指導員の確保と学校のニーズのマッチングに課題がある。文化部の指導も含めて多様な専門家の確保が必要。「地域展開」の観点で関連団体等と連携して引き続き部活動指導員の配置拡充を求めます。



市政についてのご意見・ご要望をお気軽にご連絡ください

しまだ和明事務所

〒214-0037 川崎市多摩区西生田2-1-3

TEL/FAX 044-819-5238

shimada9990@yahoo.co.jp



公式アカウント
ご登録ください



HP



f



X